

2014年9月24日

アルミ樹脂複合板の欧州拠点の竣工について

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社（本社：東京都千代田区 社長：姥貝 卓美）は、主に内外装用建築材として使用されているアルミ樹脂複合板「アルポリック®」の欧州製造・販売拠点（ドイツ ヘッセン州 ヴィースバーデン）の工場竣工式を、9月22日に実施致しましたのでお知らせいたします。

世界130カ国以上に販売実績を有し、アルミ樹脂複合板の世界ブランドとして認知されている当社の「アルポリック®」は、現在、日本の上田工場（長野県上田市）及び東京製造所（東京都青梅市）と、Mitsubishi Plastics Composites America 社（米国 ヴァージニア州）で製造を行っています。欧州やトルコ・中央アジア地域への販売については、現在、日本から輸出しておりますが、輸送に2か月以上必要となること、また為替変動の影響を大きく受けることから、欧州地域の販売を伸ばすことが困難でした。しかし、欧州各国はドイツを中心に建築材料の不燃基準が厳しく、不燃性に優れるグレードを有する「アルポリック®」にとっては拡販余地の大きな潜在市場であり、かつ東欧やトルコ・中央アジアは、近年の経済発展に伴う建築ラッシュが続く魅力的な市場です。

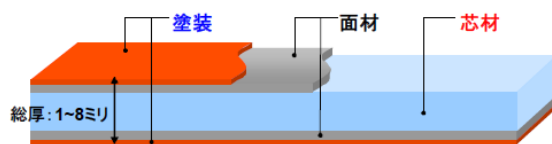
そこで当社は、2013年2月にポリエステルフィルムの製造販売を行う当社のグループ会社Mitsubishi Polyester Film GmbH が拠点を置くドイツ ヘッセン州 ヴィースバーデンの工業団地内に「アルポリック®」の新たな製造・販売拠点を設置することを決定し、工場建設を進めてまいりました。今般、工場が完成したことから、9月22日に竣工式を実施しました。

当社は、欧州の新拠点を活用し、優れた不燃性が求められる高付加価値市場や、東欧・トルコ・中央アジアなどの新興国市場での販売を拡大することで、アルミ樹脂複合板における世界トップメーカーを目指してまいります。

【新拠点の概要】

所在地	ドイツ ヘッセン州 ヴィースバーデン
投資額	約20億円
生産能力	150万㎡／年
敷地面積	5,300㎡

【 アルポリック®の構成図と特長 】



- 特 長 :
- ①軽量で剛性に優れています。
 - ②平面性に優れています。
 - ③加工（曲げ、折り、切断など）が容易です。
 - ④不燃グレードは世界トップレベルの不燃性を有しています。
 - ⑤世界130カ国以上での販売実績があります。

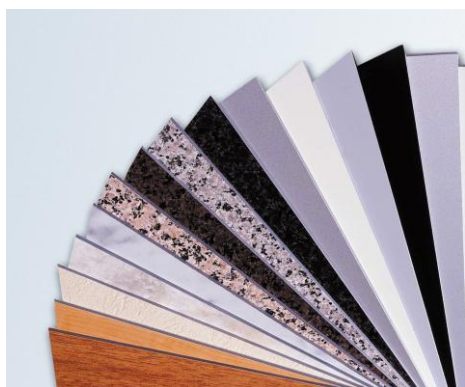
【 写真 】



竣工式



工場外観



アルミ樹脂複合板「アルポリック®」



施工例（EYE Film Museum オランダ）

本件に関するお問合せ先
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR 室
電話：03-6748-7140